

連絡先: 国土交通省 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 電話番号: 03-5253-8111 内線: 42354

リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成25年10月30日

| | | | |
|----------------------------------|---|---|-------------|
| リコール届出番号 | 3249 | リコール開始日 | 平成25年10月30日 |
| 届出者の氏名又は名称 | 日立建機株式会社 代表執行役 執行役社長 辻本 雄一 | 問合せ先: 日立建機(株)品質保証本部 品質保証センタ サービスG Tel: 0297-62-4661 | |
| 不具合の部位(部品名) | 動力伝達装置(走行用油圧ポンプ) | | |
| 基準不適合状態であると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 当社ショベルローダに搭載している走行用油圧ポンプにおいて、内部のピンが使用条件により磨耗する場合があります。そのままの状態で使用を続けると当該ピンが折損し、ベアリング保持器を正常に支えられなくなり、最悪の場合、ベアリングが破損することで油圧ポンプが正常に作動しなくなり、前後進レバーの位置と異なる挙動をする、又は走行不能に至るおそれがあります。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、走行用油圧ポンプを対策品に交換する。 | | |
| 不具合件数 | 5件 | 事故の有無 | 無し |
| 発見の動機 | 市場からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・使用者: 直接電話またはダイレクトメール等でユーザに連絡する。 ・自動車分解整備事業者: 使用者を把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・対策完了車については、キャビン、左開口部のドアストライカー付近又は運転席前部カバーにNo.3249のステッカーを貼り付ける。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|-----------|---------|--|------------|----|
| 日立 | KDP-HS59 | 「ZW100」 | S59-00110~S59-01256 平成22年10月28日~平成24年11月05日 | 829 | |
| | KDP-HS59L | | S59-00355~S59-00959 平成23年01月24日~平成24年06月28日 | 7 | |
| | KDP-HS60 | 「ZW120」 | S60-00105~S60-00280 平成22年11月03日~平成24年10月24日 | 87 | |
| | KDP-HS60L | | S60-00142~S60-00212 平成22年12月16日~平成24年03月13日 | 6 | |
| TCM | KDP-S59 | 「ZW100」 | S59-00106~S59-00364 平成22年09月28日~平成23年01月13日 | 93 | |
| | KDP-S60 | 「ZW120」 | S60-00108~S60-00144 平成22年10月01日~平成22年12月13日 | 20 | |
| 日立 | EDR-HS61 | 「ZW140」 | S61-00102~S61-08121 平成19年10月05日~平成24年11月07日 | 212 | |
| | EDR-HS61L | | S61-05412~S61-05502 平成23年09月10日~平成24年05月07日 | 3 | |
| | EDR-HS62 | 「ZW150」 | S62-00183~S62-08117 平成20年06月02日~平成24年10月17日 | 31 | |
| TCM | EDR-S61 | 「ZW140」 | S61-05105~S61-05356 平成19年02月04日~平成22年11月18日 | 100 | |
| | EDR-S62 | 「ZW150」 | S62-05103~S62-08101 平成20年02月05日~平成22年12月01日 | 28 | |
| | (計11型式) | (計4車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成19年02月04日~平成24年11月07日 | (合計1,416台) | |

(備考) 平成22年10月15日付け、届出番号「2623」にてリコール届出を行ったものであるが、その後の継続調査により別の原因によることが判明したため、改めてリコール届出を行うとともに、対象範囲を見直し、対象車種を追加するものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。